

シャープな機能。



2 ウェイスピーカー をゆるがす22W大出力

豪快にして繊細、この迫真感、コンボに迫る。(GF-508)

ついに実用最大出力22W (11W+11W, EIAJ/DC)を実現しました。たとえ小さな音量で聞かせても、パワーのゆとりは音の広がり、粒立ち、奥行きにいつもの厚みとなってあらわれます。もちろん、アウトドアには欠かせない条件。GF-508は、この22Wというヘビー級のハイパワーをいかに発揮するために、3ウェイ6スピーカーを装備。なかでも音楽の量感を支配する低音域の再生に、18cm大口徑ウーファーを採用。さらに、バス・トレブル方式のトーンコントロールとは別に、高域の微妙な音質調整のために、アッテネーターを採用。ずっしりとした量感あふれる低音からクリアで澄みきった高音まで、ダイナミックでリアルに再現します。ステレオ・ラジオカセットは、いまハイファイマシンの時代を迎えたのです。



3 FM/AM一発自動記憶選局。シンセサイザーチューナー採用

先進のマイコン技術が実現、指一本で瞬間ジャストチューニング。(GF-8)

希望のFM/AM局が一発選局できるマイコン・シンセサイザーチューナー。FM多局化を目前にむかえた80年代を象徴する新しいチューナーです。あなたの手と目にかかわって、マイコン・シンセサイザーチューナーがラジオ放送周波数の最適同調点を捜しだし、自動記

憶。後は希望局の番号ボタンを押すだけで、いつも最適受信が瞬時に楽しめます。これなら、面倒な局捜しの手間もなくなり、旅先でのラジオ選局も一発でOK。AM多局地域では、いつも聞いている局をピックアップして、任意のボタンに記憶させることもできます。もちろん、自動記憶させた放送局以外の放送を聞きたいときは、手動選局も可能。オート、プリセット、マニュアルの3方式で、

好きな放送局が呼びだせます。シャープ先進のエレクトロニクス技術がきらめくGF-8S。華麗なるマイコンミュージックプレイの始まりです。



4 メタルテープ対応

高域が美しいメタルテープの音を、手軽に、しかも存分に引出します。

音楽の情報量を飛躍的に高めたメタルテープを、最適の状態で使用するため、テープ切換スイッチをメタルポジションに切換えるだけで、メタルテープに最適のセッティングができます。もちろんメタルテープの高密度な情報量を記録するために、録音・再生ヘッドには高磁束密度(Hi-B)タイプのヘッドを採用。消去ヘッドには、消去効率の高いダブルギャップフェライトヘッドを採用。保磁力が高く、低歪で出力レベルが高いメタルテープの真価を存分に発揮させることに成功しました。(メタルテープ対応機種：GF-828、508、8、308、CT-6001、5P-R3U)



5 一発飛び越し選曲

お望みの曲へ3曲目でも、6曲目でも、直行演奏APSS-XL機構。

1973年、シャープが世界に先がけて開発した一発選曲機構APSS。カセットテープでは見えない曲の初めを一発で探し出し、自動的に演奏を開始します。この一発選曲をさらに進めたAPSS-XL。いま聞いている曲から前後のお望みの曲へ、一発で飛び越し選曲ができます。操作はポンとボタンをひと押しするだけのダイレクトイン方式。いますぐ聞きたい曲、歌いたい曲がワンタッチで飛び出します。カラオケプレイはもちろん、同じ曲を繰り返して聞きたいときも、じつに便利な機構です。

(APSS-XL採用機種：GF-828、808、508、308、505)



6 ミキシング

2本のマイクを使ってサウンドブレイ。歌える楽しさデュエット3重ミキシング。

ザ・サーチャーは、ミキシングマイクとワイヤレスマイクを同時に使えます。好きなテープをバックにデュエットで歌う。ラジオやレコードにあわせて歌って、そのまま録音もOK。カラオケパーティはもちろん、自分一人で歌や楽器のレッスンに、バンド演奏に、音楽の楽しさをひろげる名パートナーです。



7 音声多重カラー内蔵

新しい音と映像のコンビネーション、ステレオで見る・録る・聞く・歌える。(CT-6001)

ついにカラーテレビとステレオ・ラジオカセットが結合しました。1人で楽しむには手ごろなサイズの6型ブラウン管に、外光を防ぐスモークドフィルターを装備。アウトドアでも見やすい鮮明画像です。しかも、新しい音楽ソースとして注目を集めている音声多重放送受信システムを内蔵。これ1台で「ステレオ放送」「2カ国語放送」が楽しめます。音と映像を楽しむすべてを身につけたカラー・テレ・サーチャー、マルチプレイ時代の寵児です。



8 マイクロカセットテレコ

ひときわ小さく、軽く、メモ録時代のカセットテレコ。(GF-110)

講義に、会議に、取材に、あるいは原稿づくりに…メモがわりに、秘書がわりに、とカセットテレコの新分野を拓いたマイクロカセットテレコ〈ジャーナル110〉。胸ポケットにすっぽり入る薄型軽量設計のなかに、片手で素早く操作できる機能を凝縮。メモ録時代にふさわしい機動性を実現しました。



9 システムアップ

多彩なプレイの世界をさらに広げる豊富な接続端子。

MM型カートリッジつきプレーヤーが直接接続できる、フォノイコライザー回路内蔵のレコードプレーヤー端子をはじめとして、デッキがわりに、お手持ちのステレオと接続して楽しめるライン入力・出力端子、さらに迫力あるステレオサウンドが演奏できる外部スピーカー端子…など、豊富な接続端子を装備しています。

